一般質問発言通告項目一覧表

(平成19年第1回越前市議会定例会)

順位	通	告	者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
	嵐		等	1 農業政策に関する基本的認識について 農業経営について 農村、農地について 農産物について	市長
1				2 国の農業政策について ・ 品目横断的経営安定対策について	市長産業経済部長
				3 中山間地の農業政策について	市
				4 食育推進の観点からの地産地消の推進の方策について	市長産業経済部長
2				1 市税収入対策について	市長総務部長
	金	子 芳	芳巧	2 新庁舎建設に伴う基金対応等について	市 長 教 育 長 総 務 部 長
	_			3 市政アドバイザー制度について	市長企画部長
	三田村			1 総合計画について・ 格差社会について具体的な施策は・ 労働格差解消に向け、積極的な働きかけを	市 長企 画 部 長産業経済部長
3		日村 輝士	2 地域自治振興事業について・ 3年間の総括と導入趣旨の徹底・ 協働の考え方・ 活動家の育成・ 交付金の算定方法・ 特別事業について	市長生活部長	
				3 地域包括支援センターについて・ 基幹型と地域型の分担について・ サブセンターの名称と委託先・ 認知症患者の支援モデル事業の取り組み・ 在宅介護支援センターの役割	市長福祉保健部長
			4 特定高齢者について ・ 市独自の基準は ・ 介護予防事業実施事業所の基準は ・ 介護予防の評価について	市長福祉保健部長	

順位	通	븯	ī	者	発 言 の 項 目	答弁を求める者											
4	吉	田	慶		1 子供たちの携帯電話によるトラブル対応について・ 越前市の具体的な取り組み・ 携帯電話のフィルタリング設定の徹底・ 定期的なアンケート調査の実施・ 親子のコミュニケーション推進	教 育 長											
					2 学校図書館の蔵書拡大について・ 平成14年から平成18年までの各年度ごとに文部 科学省の図書資料費の増額分に対する越前市の予 算と図書購入分の内訳・ 子供たちの読書週間の取り組み	教 育 長											
									 3 難聴度の認定基準について 65歳以上の高齢者の難聴検診の一環として耳鼻科の受診を促すということでの実施状況 1級から6級までの聴覚平衡障害者の詳しい認定基準と周知(広報・ホームページ等) 国の補聴器の基準額での問題点の有無 	市 長 福祉保健部長							
5	上	山 直 行				1 教育行政について ・ 学校運営協議会(福井型コミュニティースクール) への取り組みについて ・ 体験活動・学校農園の現状と考え方 ・ 学校給食への地場農産物利用と食の教育について ・ 食物アレルギー対応について ・ 教育委員会のあり方について	教 育 長										
			山直	山直	Щ	山 I	山直行	山 直 行	山直行	山直	山直	山直	山直行	直行	直行	2 今立総合支所について・ 機能充実と改善策について・ 現建物の耐震度と対応について	市長
					4 新型インフルエンザ(H5N1)の市としての対応 策は	市長福祉保健部長											
6	玉		玉村正夫				1 これからの農業・農村を守る施策について・ 品目横断対策の対応について・ 農業「振興計画」について	市 長産業経済部長									
		玉		玉村正:	村	村 卫	村正	村正夫	2 生活保護行政について・ 生活保護申請時の諸問題について・ 国から出されている「生活保護行政を適正に運営するための手引き」について	市長福祉保健部長							
						3 中小建設業者の仕事の確保と入札改革について・ 越前市での入札制度の改善について・ 「住宅リフォーム助成制度」の創設について	市長総務部長										

順位	通告者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
7	伊藤康司	1 新庁舎建設について	市長
	IV Dak Dak —J	2 今立総合支所の機能強化について	市長総務部長
8	佐々木 富基	1 今後の幼稚園、保育園のあり方について(1) 幼稚園、保育園の合同活動について(2) 今後の幼稚園の再編計画について(3) 越前市の「認定こども園」への取り組み(4) 児童館の建設計画について	市 長教 育 長福祉保健部長
		2 吉野瀬川改修事業について(1) 吉野瀬川改修事業の着工時期(2) 環境技術検討会の結果について(3) ハザードマップについて	市長建設部長
9		1 越前市総合計画について・ 旧武生市の総合計画と整合性について・ まちづくり三法について・ 中心市街地の活性化について	市長
	小形善信	2 広域経済圏での地域活性化について・ 交通インフラ整備地の活用について・ 用途地域の乱開発、保全策について・ 越前市今立工業団地の活用について	市 長産業経済部長建設部長
		3 頑張る地方応援プログラムについて・ 中心市街地活性化法と地方応援プログラムについて	市長産業経済部長
10		 1 男女共同参画の推進に向けて (1) プランの庁内周知方法 (2) プランの推進体制と19年度計画 (3) 企業における推進について (4) 学校におけるDV教育の実施について (5) 男女共同参画室の課への昇格 	市 長 副 市 長 教 育 長
	大久保恵子	2 有機農業の推進に向けて 環境農業推進条例(仮称)の制定と基本計画の策定 について	市長副市長
		3 市民と行政の協働の推進について(1) NPOえちぜんへの今後の対応は(2) 市民からの働きかけに対しての市の協働のシステムについて	市長
		4 合併特例債の使途について・ 学校の耐震補強にも合併特例債の使用が可能なのか・ 庁舎建設について合併特例債を充当しないのであれば、その旨、市民に説明を	市長

順位	通	告	者	発 言 の 項 目	答弁を求める者	
				1 市所有の遊休土地の現況について	市長	
11	福	田往	世	 2 新庁舎建設について ・ 合併協定項目の結果を受け継いだ市長の政治的責任と重み、住民への約束 ・ 現庁舎の耐震対応策について ・ 庁舎機能と町づくり ・ 庁舎建設予定額と自己資金調達、並びに積み立て方法 ・ 特例債利用について ・ 建設予定地の確保策について ・ 庁舎完成予定年月は 	市 便 部 恶 長 長 長 長 長	
12		利英子		1 新制度「頑張る地方応援プログラム」について・ 市長の所感は・ 7月の算定時期までの見通しは	市長金画部長	
	関		支 子	2 みんなで支え合う「次世代育成支援社会」を目指して・ 市が企業や商店と協働して次世代育成支援を・ 次世代育成支援で商店街の活性を	市長産業経済部長	
					3 市民の健康づくりについて・ 妊婦の喫煙について・ 子どもの喫煙について・ 禁煙サポートについて	市長
13		. 佛 臣 -		1 労働行政について (1) 外国人労働者の現状 (2) 派遣社員の現状	市長産業経済部長	
					2 中心市街地活性化について (1) 共生・協働について (2) 地元商店街の現状及び要望について	市長産業経済部長
	題		_	3 学校教育について(1)「放課後子どもプラン」について(2) 外国人児童生徒支援事業について(3) いじめ問題対策について	市長教育委員長	
					4 ESえちぜんについて (1) 認証機構の目的及び取り組み (2) 認証取得のメリット (3) ESえちぜん推進室と認証機構のかかわり	市長企画部長

順位	通告者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
14		1 犯罪被害者支援について 越前市の犯罪被害者支援体制と関係組織の連携は	市民生活部長
		2 越前市における環境課題について(1) 味真野の硫化水素問題(2) 家久町のユスリカ問題(3) 越前市の河川水質問題	市長企画部長
	中西眞三	3 越前市の物品購入、工事発注等について(1) 地元企業、事業主の育成支援のために地元発注・ 購入を(2) 一般競争入札において地元企業発注を	市長総務部長
		4 介護予防について (1) なぜ介護予防が必要なのか (2) 介護予防の取り組み状況は (3) 「いきいきふれあいのつどい」事業等の支援、充実策は	市長福祉保健部長
		1 越前市総合計画における「安心安全」「快適で住み よいまちづくり」について	市 長 企 画 部 長 市民生活部長 建 設 部 長 水 道 部 長
4.5	6m 111 45 4- 12	2 市政においてのコンサルタント委託の現状と、職員の活かし方について	市 長総務部長
15	細 川 か を り 	3 公共施設の適正規模、適正配置について	市 長 教育委員長 総務部長
		4 教育委員会の存在意義と、そのあり方について	市長教育委員長
		5 市民との協働による観光振興の推進について	市 長産業経済部長
		1 行財政改革について 職員適正化計画について ラスパイレス指数について 農業用水と工業用水について	市
16	城 戸 茂 夫	2 総合計画について 市民との「協働」について NPO、各種団体との「協働」について	市 長 企 画 部 長 総 務 部 長 市民生活部長
		3 中心市街地活性化プランについて 改正中心市街地活性化法について まちづくり会社とタウンマネージャーについて	市長建設部長
17		1 合併協定項目及び新市建設計画と今後の計画につ いて	市 企 画 部 長 総 務 部 長
	玉川 喜一郎	2 学校給食のあり方について	市 長 教 育 長
		3 中心市街地の活性化計画について	市 長 建 設 部 長